

# 【木工競技 B 講評】

## 【課題の概要】

支給される材料で、時間内に課題図どおりの糸鋸を利用した作品を制作し、作品の出来栄えや正確さ、技術（型取り・加工・仕上げ）を競います。

今年度は、新しく「リス」の課題となりました。

曲線が多く、角も曲線となっており、糸鋸盤での木材の取りまわしが難しかったかと思えます。

## 【当日の選手全体の良かった点】

糸鋸盤等の刃物がついた器具を使用しましたが、安全に作業ができました。

競技中、集中して最後まで作業ができました。

## 【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

何人か、切り忘れの箇所がありました。

枠の木口やリスの裏面のやすりがけを忘れていて減点となった方が多かったです。

## 【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

人が手に取ることを考えると、枠の木口やリスの裏面へのやすりがけが大事であることがわかります。

課題を、誰かへのプレゼントと思って製作するとよい作品になると思います。

